

「呼びかけ人」をご了承いただいた方々のお名前とメッセージをご紹介します。(順不同・敬称略)

伊藤 真 (弁護士・伊藤塾塾長)

楽譜に命を与え音楽に変えるのは一人一人の歌声です。同じく、憲法に魂を入れて、その価値を実現するのは一人ひとりの市民の行動です。頑張りましょう。

大原穠子 (ドラマの方言指導)

国民学校一年生。新制中学校一年生の世代の私は、新しい憲法の心を輝かせる「日本のうたごえ祭典」の成功を心からねがっています。

岩本達明 (指揮者)

七〇周年記念祭典の大成功を！応援します。

松下 耕 (作曲家・指揮者)

(申し訳ありませんが私の気持ちをメッセージ代わりとさせていただきます。)

窪島誠一郎 (「無言館」館主)

背筋を伸ばし、まっすく前にみて歌う。うたごえ運動の人たちは好きです。

早乙女勝元 (作家)

戦後すぐ“に焼け残りの小学校講堂にきた中央合唱団の歌声は、ものすごく新鮮でした。まだ、そのときめきの中にいます。

岡田 仁 (民族歌舞団荒馬座 代表)

草の根の運動と結びついた日々の活動に敬意を表します。増々大切な時代になっています。共にがんばりましょう。

きたがわてつ (シンガー・ソングライター)

憲法のこころを歌う祭典として、また一人から一人へのうたごえのこころを大切に作る祭典としての成功を願っています。

村上信夫 (ことば磨き塾主宰)

人の心に「うたごえ」が染み渡り、穏やかな日々が続くことを願ってやみません。

小森香子 (詩人)

日本のうたごえ七十周年おめでとうございます。「うたはたたかいと共に」「うたごえは平和に力」のスローガンに励まされ、20代からずっと合唱や文化運動に共に歩んできました。運動の中で書いた詩「青い空は」は良い曲に生かされて今も働く者の愛唱歌となっており嬉しく存じます。

小山 農 (日本民主青年同盟 中央委員長)

うたごえがみんなをつなぎますことを期待します。

佐久間千絵 (新日本婦人の会東京都本部 会長)

JMITU (日本金属製造情報通信労働組合)

中山 伸 (革新都政をつくる会 事務局長)

平和、教育、そして政治変革。「うたごえ」は私の人生にいつも励ましと勇気を与えてくれました。頑張りとう決意するとき、そこに「うたごえ」があります。

太田義郎 (全国商工団体連合会 会長)

うたごえ祭典70周年おめでとうございます。うたごえは運動の中から生まれ、その成長・発展を励ましてきました。悪政を転換させる大きな闘いとともにも今後も前進を祈念しています。平和で民主的社会の実現のためにともにがんばりましょう。

三栖義隆 (東京非核政府の会 事務局長)

「うたごえは平和の力」とこの70年、平和と民主主義確立に大きな役割を果たしてきたことに敬意を表します。祭典が成功し、核兵器のない世界をめざす運動に一層貢献されることを願っています。

福山啓子 (安保体制打破新劇人会議 事務局)

歌はパワーの源！ともにがんばりましょう！

大岩孝平 (日本原水爆被害者団体協議会 代表理事)

多くの被爆者がうたごえに励まされてきました。うたごえ祭典の成功を願っています。

中嶋祥子 (東京公務公共一般委員長)

CAD争議の原告として忙しい毎日ですが承知致しました。なかなか会議など参加が難しいですが、どうぞよろしくお願い致します。

高田 健 (許すな！憲法改悪市民連絡会 事務局長)

市民運動にはいつも歌がある

杉山文一 (全日本年金者組合東京都本部 執行委員長)

うたごえ運動が70周年を迎えます。力を合わせて日本のうたごえ祭典を成功させましょう。

荻原 淳 (東京地方労働組合評議会 議長)

私たち労働者は、解雇撤回や権利回復のたたかいの中で「日本のうたごえ」の皆さんに勇気づけられました。「日本のうたごえ運動」七十周年を記念する「うたごえ祭典」をご一緒に大きく成功させましょう。

高橋正志 (文化団体連絡会議 事務局長)

響かせよう平和のうたごえ！！生きる力と文化が輝く東京を！！

二本松はじめ (つながりあそびうた研究所)

うたうこと生きること。生きるために、幸せになるため、うたごえがある。